

議事録

日時	2021年 11月 18日	作成者	鵜飼
場所	昭和小学校 1階会議室(webexにて公開)		
出席者	大川 鵜飼 佐伯 加藤 大城 村田 梶田 松田 芦沢 (原田 北折web参加) 中嶋校長先生 鷺見教頭先生		
	10月の役員会の議事録の承認。		
	委員会報告		
	(保健委員長)12月初旬に第一回委員会を行う。ホッとbag等の確認、仕分けをする予定。 奉仕作業もできれば計画したい。		
	(地区委員長)地区委員のアンケート結果は12月の役員会で提示予定。 昨日の委員会の中で、LINEWORKSの導入について、説明書を書面で欲しい、という意見あり。		
	(家庭教育委員長) 第一回委員会を実施。リユース品の仕分け、受け渡し方法等を検討。		
	実行委員会の立ち上げについて		
	(会長)専門委員会制から活動毎の集まりにする実行委員会制へ本部主導で試験的に進めたい 今のところ新役員委員選出会議と卒業関連の2つ。実行委員長をまとめ役として立ち上げたい。 →承認を受け、新役員選出会議の責任者を鵜飼、卒業関連は梶田として進める。 活動については所定の上程書、報告書を活用し、活動目的や内容、結果を明確にしていきたい。		
	(校長先生)委員会という名称は、新しい組織を作る印象になってしまうのでは。 →本部の中でチームを組むという形とする。プラス必要に応じてボランティアを募集。		
	令和4年度本部役員専門委員選出に向けて		
	(副会長鵜飼)12月には現3年生保護者へアンケートを実施し、選出会議がスムーズに行えるよう 質問等に対応したい。選出会議で抽選となる場合の順序は令和3年度から一部変更(今年度 以降の地区代表を専門委員と同格とする)。 次年度の各専門委員長の選出時期も近づいているが、委員会内でくじ引きとはいえ、委員長 という肩書への抵抗感から難航する可能性有。委員長という肩書ではなく、アドバイザーという 肩書にして、引き継いでもらってはどうか。 →活動の中で、引っ張っていく人はどうしても必要なもので、リーダーは必要。 各委員会で、今年度の課題点等を出して次年度の対策を。 次年度、夏祭りをどうするのかを早めに決めた方がよいのではないかと。ボランティア募集が 必要だが容易ではない。内容と、必要な人数の洗い出しを。 (校長先生)組織改革をした今、次年度の行事として夏祭りありきというのは？ まちづくり市民会議の方は夏祭り開催を望んで下さっているが、今の体制でできる行事 は何か、これまでと同じことはできないのでは。校内アンケートを先にして、会員の意向を 確認した方がよい。		

市Pブロック会議出席報告	
(会長)市Pは4つに分かれているが、その経緯を尋ねたところ、特に深い理由はないとのことだったので、4つから2つに編成し直してはどうかと提案したところ、好感触で、次回の役員会に諮られることになった。	
PTA組織改革について他校のPTA会長からアドバイスを求められている。	
学校運営協議会	
第二回を開催。会長、副会長を選任。活動目的等を共有できた。	
ここでのPTAの役割の重要性の認識を。	
最近の学校の様子	
コロナ禍の影響で異学年交流が減っているので、通学班遊びを行った。	
体育委員会による昭和小オリンピックを開催予定。	
緊急事態宣言解除後も学校は引き続き感染予防を引き締めて継続している。	
次回	12月16日(木)19時～本部役員会 web併用